

【第3回】

2017年4月23日(日)
13時30分~17時

高齢者をめぐる 孤立

4人に1人が高齢者となった日本社会。介護、
貧困、認知症、孤独死など、超高齢社会にお
ける高齢者支援について考えます。

藤田孝典さん

NPO法人

ほっとプラス代表

首都圏で生活困窮者支援を
行うソーシャルワーカー。反
貧困ネットワーク埼玉代表。
ブラック企業対策プロジェクト
共同代表。厚生労働省社会
保障審議会特別部会委員。
著書に『下流老人 一億総老
後崩壊の衝撃』(朝日新聞出
版)など多数



牧里毎治さん

関西学院大学

教授

専門は地域福祉論。研究歴は
かれこれ40年。福祉ビジネス
の社会起業にも詳しい。地域
福祉学会の会長を務めたこと
もある(現在は副会長)。全国
校区・小地域福祉活動サミッ
トの発起人の一人。近著に、共
編著『持続可能な地域福祉の
デザイン』(ミネルヴァ書房)



市民セクターが挑む、 社会的孤立の

【第4回】

2017年6月4日(日)
13時30分~17時

LGBTをめぐる 孤立

セクシュアルマイノリティ(性的少数者)を自
認する割合は、日本人口の7.6%
多様性が当たり前である社会に向けて

抑制・解消
への道程

2017
▼
2018

近藤由香(コジ)さん

NPO法人 Queer & Women's
Resource Center (QWRC)

共同代表・理事

LGBT など多様な性を生きる人と
女性のためのリソースセンター
QWRC にてコミュニティスペース
の運営や、事務を担当。1982年
生。18歳の頃からLGBTコミュニ
ティに出入りし、05年頃から
QWRC スタッフに。13年NPO法
人化に伴い現職。



東優子さん

大阪府立大学 教授

91年、AIDSのボランティア活
動を始め、96年よりTNJ(TS
とTGを支える人々の会)運営
メンバーとして活動。エイズ予
防財団、日本性教育協会を
経て、00年より現職。WAS性
の権利委員会共同委員長な
ど学会活動の他、複数の
NPOの理事・運営委員も。研
究テーマ「性の健康と権利」



【全
10
回】



おかげさまで70周年

※本事業は大阪府共同募金会
の支援を受けて実施しています。

- 常に時々の社会的課題に取り組んできた市民セクター…**次の10年を構想**するために社会的課題を深く認識し、それに対する取り組みを確認していく10回シリーズとして、様々な角度から「**社会的孤立**」に焦点を当てます。
- 貧困な状態にある子どもや高齢者、シングルマザー、障害者、ニート・ひきこもり、外国人、LGBTなど「社会的孤立」の課題ごとの取り組みをいかにつなげ、市民社会全体の明確な課題としていけるか？
- 市民活動の【**現場の実践者**】と【**専門の研究者**】…ダブルゲストによる登壇と参加者との対話を通じて「社会的孤立」の抑制と解消への道程を探ります。

- 場 所：市民活動スクエア「CANVAS谷町」
- 定 員：各回 30 人（定員になり次第締め切ります）
- 受講料：2,500 円 / 回
（協会の個人会員、登録団体は 2,000 円
上記会員、団体に限って 2017 年度 4 回分通し受講は 5,000 円）

■申込・お問合せ先：社会福祉法人 大阪ボランティア協会
ボランティアリズム研究所
〒540-0012 大阪市中央区谷町 2 丁目 2-20 2F
市民活動スクエア「CANVAS 谷町」
TEL: 06-6809-4901 e-mail: office@osakavol.org



【全 10 回：個別テーマと開催スケジュール】

【終了】①2017 年 1 月 22 日 子どもの貧困	⑥2017 年 8 月(予定)外国人
【終了】②2017 年 2 月 11 日 障害者	⑦2018 年 4 月(予定)ひきこもり
③2017 年 4 月 23 日 高齢者	⑧2018 年 5 月(予定)シングルマザー
④2017 年 6 月 4 日 LGBT	⑨2018 年 7 月(予定)過疎、消滅可能性都市
⑤2017 年 7 月(予定)児童虐待	⑩2018 年 8 月(予定)まとめ

・ボランティアリズム研究誌3号【テーマ①～⑥】を掲載。発行予定 2017 年 10 月
・ボランティアリズム研究誌4号【テーマ⑦～⑩】を掲載。発行予定 2018 年 10 月

■大阪ボランティア協会「ボランティアリズム研究所」とは

大阪ボランティア協会は、1965 年の発足以来「市民参加」を基調としつつ、市民活動情報誌『月刊ボランティア』（現『ウォロ』）の発刊のほか、市民活動に関する理論的研究の成果として約 100 点以上の書籍を編集・発刊してきました。こうした中で、新しい時代に対応するため、これらの機能の中から調査研究機能を特化し、2009 年 10 月に「ボランティアリズム研究所」を新たに開設しました。

当協会の伝統を継承しつつ、個人および組織のボランティアリズムの思想・原理に依拠するボランティア活動あるいは市民活動は、21 世紀の日本社会の平和、民主主義、市民社会のありかたを左右するであろうとの認識に立ち、また、国際的視野からも、日本の市民活動あるいはボランティア活動を支える原理や理念のさらなる追求と、それらの実践的プログラムの開発など理論的、科学的な研究を推進します。

※ホームページからお申し込みいただくか、下記フォームで FAX:06-6809-4902 までお申し込みください。

■お名前(ふりがな)		■所属団体など	
<input type="checkbox"/> 大阪ボランティア協会個人会員 <input type="checkbox"/> 非会員 <input type="checkbox"/> この機会に入会を検討します		<input type="checkbox"/> 大阪ボランティア協会パートナー登録団体 <input type="checkbox"/> 非登録団体 <input type="checkbox"/> この機会に加入を検討します	
※該当に☑印を		協会の個人会員、パートナー登録団体	一般
	第3回 (4/23)	<input type="checkbox"/> 2,000 円	<input type="checkbox"/> 2,500 円
	第4回 (6/4)	<input type="checkbox"/> 2,000 円	<input type="checkbox"/> 2,500 円
	通し受講 (17 年度 4 回分)	<input type="checkbox"/> 5,000 円	
■電話		■e-mail	
■受講の動機、または期待すること			
■セミナーのことをどこで知りましたか？			

※ご記入いただいた個人情報は、本目的以外には使用しません。